

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
1	3番 小倉 広紀 予定日時 12月3日(水) 10:00~11:00	1 福祉行政について 2 教育行政について 3 総合計画について 4 税務行政について 5 環境行政について	1 君津市地域共生社会推進プランについて 1 社会教育施設と地域コミュニティについて 2 よりよい教育環境を目指して 1 コミュニティセンターについて 1 市税事務について 1 ごみ処理基本計画について	「誰もがいきいきと生活できる地域共生のまち」を推進するにあたり、計画の一つである地域福祉計画には、「誰もが日常生活を営むうえでの障壁(バリア)を取り除く取組を進める」とありますが、具体的にどのようにまちづくりに取り組んでいるのか。また、現在の進捗について伺います。 市民が交流を深め、主体的に学習や地域活動を行うことで暮らしと地域がよりよくなることを目指し、市内には公民館8館と分館3館が配置されています。現在、公民館開館時間の見直しを検討されていますが、公民館及び分館とは原点としてどのような役割を持ち、目指す街の姿をどのように考えているのか伺います。 子どもたちにとって、よりよい教育環境を目指すために策定された「学校再編基本計画」は、令和7年度をもって終了となりますが、現在の市の方針について伺います。 コミュニティ活動を推進する市民団体の育成を図るなど、活動拠点となるコミュニティセンターが5箇所ありますが、どのような役割を果たしているのか。また、地域住民の連帯意識を高める方策は、どのように考えているのか伺います。 本市の自主財源の多くを占める市税ですが、賦課徴収等の業務遂行にあたり、どのような基本理念で取り組んでいるのか伺います。 ごみ処理基本計画や循環型社会形成推進地域計画に基づき、ごみの削減、再利用等に取り組んでいますが、4Rのさらなる推進に向けた取組の状況について伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
2	8番 四 宮 安 彦 予定日時 12月3日(水) 11:15~12:15	1 明るい将来を目指す君津市について 2 千葉ロッテマリーンズファーム本拠地誘致について 3 稼ぐ地方自治体を目指して	1 財政の健全化について 2 千葉ロッテマリーンズファーム本拠地誘致について 3 稼ぐ地方自治体を目指して	経常収支比率が97.5%と硬直してしまった財政の健全化は、本市にとって最重要課題の一つと考えます。今後どのように対策していくのか伺います。 本市の将来にとって大きな光である千葉ロッテマリーンズファーム本拠地の誘致は成功だとは思いますが、資金面などの計画性について不安も多く存在するものと思われます。今後のスケジュール等の見通しについて伺います。 財政が硬直化した本市において、大きな計画が控えていることからも歳出を見直すことはもちろんのこと、歳入を増やしていくことも急務であると考えます。そのためにどのように取り組んでいくのか伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
3	5番 大和ヒロシ	1 環境保全について	1 鹿野山の無許可埋立てについて	本年6月に鹿野山地先にて無許可の埋立て事案が発生しました。敷地から溢れた土砂によって法定外道路が埋まってしまうなどの被害が出ていますが、現状に至るまでの経緯及び市はどのように対応したのか、そして今回無許可で埋め立てられた土砂がどうなるのか伺います。
	予定日時 12月3日(水) 13:15~14:15	2 快適で安心して暮らせるまちについて	1 特別支援学校の整備に伴う周辺道路の整備計画について	千葉県立君津高等学校の上総キャンパスですが、特別支援学校として利活用される計画が発表されています。周辺道路の整備計画について伺います。
		3 公共施設の管理運営について	1 市営聖地公園について	市営聖地公園の現在の利用状況と今後の整備計画について伺います。
		4 スポーツに親しめるまちについて	1 マルチスポーツについて	特定の競技に特化せず、複数のスポーツや多様な身体活動を同時に経験するマルチスポーツは、子どもの体力向上や競技選択の幅を広げるうえで有効と考えます。今後、部活動の地域展開を進めていく本市にとっても有効と考えますが、複数の種目を体験できるイベントの開催など、本市におけるマルチスポーツの取組について伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 (仮称)貞元総合公園の用地取得について	2030年に完成予定と発表をされている(仮称)貞元総合公園ですが、用地取得に向けた取組について伺います。
		5 ともに創る次世代につながるまちについて	1 情報発信について	インターネットの浸透により、情報発信においてもホームページやブログなどから、LINEやX、YouTubeなどのSNSが一般的となり、誰もが手軽に情報を発信でき、また検索できるようになっています。こうした状況も踏まえ、本市の情報を分かりやすく、より多くの方に届けるにはどうしていくべきか、情報発信の在り方について伺います。
			2 公民館の開館時間、使用料金等について	本年9月に公民館の開館時間、使用料金等についてのアンケートが行われましたが、そのアンケート結果と今後の開館時間及び使用料金の見通しについて伺います。
			3 ふもとの茶屋について	清和地域拠点複合施設おらがわにて開催されているふもとの茶屋ですが、参加されている事業者数や平均利用者数等の現状と、今後の展望について伺います。
		6 経済と環境が調和したまちについて	1 イノシシにおける放射性物質の全頭検査について	現在君津市では捕獲されたイノシシを食肉加工する際、放射性物質の全頭検査を実施していますが、基準値以上の放射性物質が実際に検出された事例はあるのか伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
4	17番 下田 剑吾	1 市長公約について 予定日時 12月3日(水) 14:30~15:30	1 公約「周南公民館を建て替えます」「小櫃、小糸公民館を拠点複合化」について 2 公約「移動困難者へ新規支援を実施」について 3 公約「居住支援」について	これまで石井市長は公約を果たすべき期間について「任期中」と答弁してきました。時間が限られた中で、実施スケジュールをお聞きします。 高齢で運転免許を返納したものの、バス路線がない、バス停まで遠く、歩くことができない市民が買い物や通院に困っています。新たに清和地区の旧秋元小から鴨川市との市境までのバス路線が想定する乗車人数と経費をお聞きします。また、例えば清和地区の奥米で車の運転ができない市民の現状をお聞きします。また、交通に関する議会の会議で公開しなかったものの割合をお聞きします。 高齢者など住宅確保要配慮者への支援が強化されています。導入された高齢者の家賃補助につながる支援策を本市でも実施すべきと考えますが、その道筋をお聞きします。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 私立大学について	旧大和田小に設置する私立大学の学生数が定員通り確保できない場合、本市はその事態を許容するのかお聞きします。また関連して、さくら市、中野区などで何が起きたのかお聞きします。
			3 財政健全化について	新年度予算編成において、市民への影響が大きい変更の可能性がある事業についてお聞きします。また、取り組み始めた新税の一つとして、過去に提案した宿泊税や「(仮称)ボールパーク利用税」に挑戦すべきと考えますが見解をお聞きします。
			4 「きょうだい児」の支援について	闘病中の家族や障害のある家族がいる「きょうだい児」に対して支援する動きが広がっています。本市でも取り組むべきと考えますが見解をお聞きします。
			5 操法大会について	アンケートで大多数の団員が「負担」と回答していることをどう受け止めるか。また、消防団への交付金の4割が操法関係の道具の購入に使われたとの推計が明らかになったが、そこから試算される、大会費用を合わせた、過去10年の財政負担をお聞きします。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
5	7番 大滝 浩介	1 持続可能な公共交通を目指して	1 小糸・清和地区のバス運行について	令和7年12月からコミュニティバス中島・豊英線の見直しにより、公共交通の利便性の向上が期待されます。見直しにより期待される効果を伺います。
予定日時 12月4日(木) 10:00~11:00		2 スポーツによる地域づくり	1 市民体育祭について	これまで各地区で開催されてきた市民体育祭ですが、市が開催を支援してきた意義と開催状況を伺います。
		3 使われ活ける公園の実現	1 公園の維持管理体制について	1 市内に91箇所の都市公園が整備されています。維持管理において住民からの通報に至るケースで令和6年度に対応した件数と主な内容を伺います。また、外部委託で対応した件数、委託費用を伺います。 2 遊具の維持管理は、子どもにとって安全で楽しい遊び場であることが重要です。都市公園における遊具の安全確保について、点検方法・頻度を伺います。また、砂場を保有する公園は何箇所存在するのか伺います。 3 遊具の設置において、ブランコ、すべり台、砂場、鉄棒等以外の複合遊具を設置する公園は何箇所あるのか伺います。また、遊具の設置指針を定めているのか伺います。
		4 日本一チャレンジする市役所	1 時間外勤務の縮減について	働き方改革を推進する中、令和7年11月4日より窓口の受付時間の変更が試行的に始まりました。取組により期待される効果を伺います。また、時間外勤務の直近3か年の金額の推移を伺います。
		5 誰もが安心して過ごせるまち	1 予防接種の自己負担額について	65歳以上の定期予防接種B類において、インフルエンザ、新型コロナワクチンの自己負担額を伺います。また、近隣市との比較を伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
6	13番 高橋 健治	1 市民が安心して暮らせるまちについて	1 道路維持管理における人員体制について	老朽化した道路や通学路、災害時の避難道路の安全確保など、道路維持管理の重要性が高まっています。一方で、技術系職員の減少や高齢化、人材確保の難しさが課題となっており、業務の効率化と安全な道路環境の維持が求められています。今後の持続可能な道路管理体制の構築に向けて、現状の人員体制及び道路維持補修について伺います。
			2 市営聖地公園について	少子高齢化や家族形態の多様化により、従来の個別墓地への需要は減少傾向にあり、一方で合葬式墓地や樹木葬など、新しい埋葬形態を求める声が増えています。このような多様な埋葬ニーズへの対応や現在抱えている課題について伺います。
			3 市営住宅の老朽化対策について	市営住宅は、住宅に困窮する市民に対して安定した住まいを提供する重要な社会基盤であり、福祉・生活保護・雇用など他の行政政策との連携や、高齢者向けの支援機能の導入など、その役割はさらに多様化・重要化しています。本市においては、建設から長い年月が経過した市営住宅が増え、老朽化だけでなく住民の高齢化に伴う住環境の課題が顕在化してきています。こうした状況に対し、本市としてどのように対応していくのか伺います。
		2 経済と環境が調和したまちについて	1 観光振興について	本市は都心からのアクセスが良く、豊かな自然や歴史的資源など、多様な観光資源を有しています。しかしながら、近年の観光客数や滞在時間を見ると、必ずしも十分に活かされているとは言えません。そこで、観光振興に関する市の現状と課題認識について伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 教育環境について	1 GIGAスクール構想について	国のGIGAスクール構想に基づき、本市においては、早期の取組により児童生徒一人一台端末や校内ネットワーク環境の整備が進められてきました。しかし、学校ごとの通信環境や教職員のICT活用体制にばらつきが見られ、学びの質を高める活用には課題もあるように思われますが、本市における現状と課題、今後の推進方針について伺います。
		4 物価対策について	1 重点支援地方交付金の活用について	国の重点支援地方交付金は、物価高騰対策として、地域の実情に応じた施策を支援するために創設された制度です。本市においても本交付金を活用し、物価高騰の影響を受けている市民や事業者に対し、様々な事業を展開してきましたが、これまでの取組にあたり、どのような方針のもとで活用事業を検討してきたのか、また、実施した事業による成果について伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
7	4番 満 武 琢 也 予定日時 12月4日(木) 13:15~14:15	1 総合計画について 2 安心して子育て・子育ちでき学びを楽しめるまちについて	1 千葉ロッテマリーンズファーム本拠地誘致について 2 少子化対策について 2 通学路周辺の道路・環境整備について	1 本市は、ファーム本拠地誘致に向けて7月に先進地アメリカへの調査を実施しました。今回の調査で施設整備への目標は定まったのか、また今後策定する基本計画に対してのイメージはマリーンズと共有できたのか伺います。 2 今後、誘致が実現し、30年後の地域・施設について現状どのように考えているのか、見解と今後の課題について伺います。 総務省が本年8月に発表した人口動態調査によると、日本人の人口は前年より約91万人減少し、過去最大の減少者数となりました。死者数が過去最多の約159万人に対し、出生者数が過去最少の約68万人にとどまり、日本人の人口は17年連続のマイナスとなっています。本市においても婚活イベントや男性の家事・育児参画推進事業など多くの事業を行っていますが、今後、何に重点を置いて取り組むのか、今後の展開について伺います。 学園の丘周辺は、周西の丘小学校のリニューアル工事、移転が完了し、今後大学の誘致を進めるにあたり、さらに学生や子どもたちへの安全対策が必要となります。街灯の整備や通学路の環境整備など必要と考えますが、見解を伺います。また、現在も問題となっている周辺道路での児童・生徒の送迎に伴う渋滞、路上駐車への取組について伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			3 子どもたちの遊び場と道路整備について	貞元地区には新しく住宅街が形成され、子育て世代が多く暮らしていますが、周辺に公園がなく公園を作つてほしいという地域の声が多く上がっています。今後この地域に新しく公園を設置することはできないのか見解を伺います。また、みふねの里子育て支援センター前の道路であるセブン-イレブン貞元店からJAきみつ味楽団貞元店の間に横断歩道がなく危険な横断も見受けられる状態ですが、今後設置を検討してもらえないのか伺います。
			4 移動図書館「ひまわり号」について	市内の各ステーションを2週間ごとに巡回している移動図書館「ひまわり号」は、図書館に行けない方や教育施設以外に子どもたちが多くの本に出会う機会を創出し、多様なニーズに応えることができる素晴らしい取組ですが、現状の市民からの声をどのように把握しているのか、また今後の取組について伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 DX推進について	1 マイナンバーカードの活用について	1 マイナンバーカードの普及に伴い本市でも申請可能になった出生届のオンライン手続きについて、どの程度の利用があったのか、またどのように制度の周知を行ったのか伺います。 2 10月1日から本市でのマイナ救急実証事業が開始されました が、これまでの利用状況と今後の周知方法について伺います。
		4 市民の命を守る対策について	1 野生鳥獣による人身被害発生時の自治体対応について	近年、野生鳥獣による人身被害が各地で多発しています。本市においてはクマの出没や被害はないもののイノシシなどの出没、農作物への被害は多くの地域でも実際に起きています。市街地や人里近くに今後現れる可能性がある中、本年9月より改正鳥獣保護管理法が施行され、市町村長が「緊急銃猟」を許可できる制度が導入されました。これにより、従来であれば県や警察の判断を待たざるを得なかった危険鳥獣への対応が、一定の条件下で市の判断により迅速に行えるようになります。本市は野生鳥獣による人的被害リスクをどのように把握しているのか、見解を伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
8	11番 石上 墨	1 君津市の魅力 発信について	1 発信力の強化について	市の玄関口である君津駅や君津インターチェンジ周辺の市民文化ホールやバスターミナル駐車場などのポテンシャルを生かすため、観光案内板をリニューアルし、多様な発信環境を整えることで、発信力の強化を図っていただきたいと考えますが、見解を伺います。
			2 松本ピアノによるプロモーションについて	君津が生んだ唯一無二の文化資産「松本ピアノ」を活用したプロモーションを積極的に推進していただいているが、今後、さらに発展的な取組をしていただき、君津市の魅力発信につなげていくべきと考えますが、見解を伺います。
			3 自動車用図柄入りナンバープレートの活用について	(仮称)図柄ナンバープレート(ふるさと版)の創設が検討されています。近隣関係自治体と連携し地域の魅力発信を強化していくべきと考えますが、見解を伺います。
	2 環境グリーン都市の実現に向けて	1 公共施設への太陽光発電設備の導入について	環境グリーン都市推進パートナーとして民間事業者の提案を採択されていますが、今後想定される展開を伺います。	
		2 次世代型太陽光発電の導入について	以前より、実証実験などの機会を捉えるため調査・検討をお願いしましたが、その後の状況を伺います。	

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 財政運営について	1 令和8年度予算について 2 経営改革について	非常に厳しい財政状況にあり、例年より早い段階から令和8年度予算の編成にあたられていますが、現在の進捗を伺います。 今後、安定的な行財政運営を行っていくには、経営改革による財源の確保は必須であります。今までの成果と今後の取組について伺います。
		4 千葉ロッテマリーンズファーム本拠地移転について	1 計画の進捗について	本年4月に基本協定締結以後、関係する地権者・農業従事者の方々に対し説明会を実施していますが、これまでの取組状況と今後の展開について伺います。
		5 安全安心な働く環境について	1 カスタマーハラスメント防止について	今年6月に国会で成立した改正労働施策総合推進法では、企業に対しカスタマーハラスメントから従業員を守る対策が義務付けられました。また、定義や典型的な例も示され審議会を経て来年10月1日の施行が決まりました。君津市としての受け止めと今後想定される取組について伺います。
		6 中学校の部活動について	1 休日部活動の地域展開について	今年度も「きみつ陸上クラブ」の試験運用が行われていますが、令和8年度以降の6年間で実施される地域展開に対する考え方を伺います。
		7 防犯力の強化について	1 防犯カメラの設置について	防犯効果の高い防犯カメラは、都市の主要部である駅周辺や繁華街など、様々な場所に設置されてきています。犯罪の傾向が多様化する中、見る目である防犯カメラを増やしていくことが防犯力の強化につながると考えます。今までの効果と今後の拡大について伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	
9	16番 三浦道雄	予定日時 12月5日(金) 10:00～11:00	1 市長の政治姿勢について 2 学校給食費の完全無償化について 3 JR久留里線(久留里から上総亀山駅間)の存廃問題について 2 医療・福祉行政について 3 環境行政について	1 自民党・日本維新の会連立政権への認識及び対応について 2 戦後初の女性の内閣総理大臣・高市早苗政権が誕生し、2か月が経過していますので、現時点の市長の高市政権への評価・認識等について伺います。 3 給食費無償化を求める声の高まりに対し、高市早苗首相は10月の所信表明で「来年4月から実施」と表明したことですが、このことへの認識と対応について伺います。 4 JR久留里線の存続・地域活性化に取り組んでいる会や団体があるのに、今回の存廃問題は市長の立ち位置の甘さから発生したものではないかと非常に残念に思っています。なぜいとも容易く、バス転換しようとしているのか、見解を伺います。 5 医療・福祉行政の動向を見ると、軍事費・防衛費は年々増額を目指しています。その一方で、社会保障関係費の大幅削減が予定されています。市長はこの動向をどのように捉えているのか伺います。 6 新井総合施設株式会社の動向について 7 CCS(二酸化炭素回収・貯留)事業について	1 社会保障費の拡充で市民の安全・安心について 2 新井総合施設株式会社のその後の動向等について 3 前定例会でも質問しましたが、事業者は本市で説明会を開催しないと伺いましたが、市民への事業説明は必要不可欠であると考えますが、市の見解を伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
10	9番 鶴岡一成 予定日時 12月5日(金) 11:15~12:15	1 安心・安全なまちづくり	1 保育園送迎バスの今後について 2 救急車及び消防車両の点検について 3 林道坂畠線の早期開通について	本年10月に清和・小櫃・上総の保育園に対し、送迎バスの打ち切りが運転手と添乗員の確保ができないなどの理由により保護者のみなさんに通知されました。しかしながら、中山間地において保育園の送迎バスはなくてはならないものと考えます。本市はどのような手法で求人を行ったのか伺います。また、今日までどのような方々が運転手や添乗員の職務をこなしていたのか伺います。 市民が安心・安全に暮らすためには欠かすことのできない救急車と消防車両ですが、日頃より消防署員による点検はどのように行っているのか伺います。またタイヤ交換はどの程度の期間で行っているのか伺います。 林道坂畠線において崩落及び法面の吹き付けモルタルのひび割れにより通行止めになって半年以上が経過しています。この間に亀山自治会連絡協議会による要望書が市長宛てに提出されていますが、現状と今後の見通しについて伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			4 孤立集落対策について	1 孤立集落対策緊急支援補助金が千葉県より補助され、令和6年度は孤立する可能性のある集落に対し、ソーラーパネル付きポータブル電源及び簡易トイレ等を配布するとともに、道路への土砂崩落を防ぐ待受け擁壁が設置されましたが、令和7年度以降の計画はどのように考えているのか伺います。 2 現在、本市は災害対策用衛星携帯電話を所有していますが、個人用の携帯電話による衛星通信サービスが開始され、今後の必要性を再考すべきと考えますが、見解を伺います。
		2 行政運営について	1 市政協力員の役割について	市政協力員である自治会長は職務の多忙さゆえ現役で仕事を持っている方々には、かなりの負担になっています。本市として負担軽減を考慮すべきと考えますが、見解を伺います。
			2 公園施設管理業務委託について	公園の維持管理業務委託において発生する廃棄物等の処理方法及び適正に処理した確認をどのように行っているのか、処理費用は業務委託費に含まれているのか伺います。また、業務を実施するにあたり、受注者から下請届は提出されているのか伺います。
			3 街路樹等管理業務委託について	令和7年度は公募型プロポーザルを用いて業者選定を行ったが、なぜ一般競争入札から公募型プロポーザルに変更したのか、また評点をつけているのは誰なのか伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
11	15番 野上慎治	1 地域共生社会の推進について	1 企業との連携について	地域共生社会に向けて、各企業も取組を始めています。しかしながら、それらの活動は単発的で、表面的な取組になっている面もあります。本市は様々な企業と連携協定を結んでおり、これらの企業と地域がスムーズに連携できるように市が関わることにより、より価値ある持続的な活動が地域に生まれると考えますが、見解を伺います。
			2 高齢者の地域活動参加促進について	仕事を辞めた方が、地域のサークル活動やボランティア活動等にスムーズに入ることができたら、健康寿命の延伸や孤立防止になると考えます。高齢者の社会参加の現状について伺います。
			3 多文化共生社会の推進について	国は、これまで様々な問題が生じていた技能実習制度を廃止し、新たに外国人材の確保と育成を目的に、育成就労制度として2027年以降に実施することが国会で成立しました。市においても外国人材が、地域における新たな担い手として定着できるよう、外国人材に対する暮らしやすい多文化共生支援を行うことが重要になってきます。また、言葉の違いや生活習慣の違いから起こる無用なトラブルを発生させないことが重要です。そのためには、外国人、地域住民それぞれの多文化共生実現に向けた意識の醸成が不可欠ですが、本市の取組について伺います。
		2 安心・安全なまちづくり推進について	1 個別避難計画作成の推進について	災害における全体の死者のうち65歳以上の高齢者の割合は非常に高く、障がい者の犠牲者も多い状況です。国は令和3年5月に「避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針」を改訂し、優先度の高い避難行動要支援者についての個別避難計画を5年程度で作成するよう求めていますが、本市の進捗状況を伺います。

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 特色ある教育の推進について	1 人を育む読書教育の充実について 2 企業との連携による魅力的な教育の推進について 3 地域と共に育む特色ある教育の推進について	<p>読書離れが叫ばれて久しいです。電車の中で文庫本を読んでいる人はいなくなり、人はスマホばかりを見ています。人は言葉で考える動物です。その言葉が乏しく画一的になることは、人の思考まで浅薄なものになってしまふのではないか。子どもたちに読書の楽しさを実感して欲しいと切に思います。本市の読書教育の現状について伺います。</p> <p>企業は社会貢献の一つとして、様々な教育支援を実施しています。これらの企業と連携し、授業の魅力を高めることは、子どもたちにとっても、学校にとってもプラスになると考えますが、見解を伺います。</p> <p>木更津市立中郷小学校では、地域と連携した特色ある教育に取り組んでいます。いちごや梨、大豆やとうもろこしの栽培や地域の歴史を学ぶオリエンテーリングなどを実施し、地域の方々と子どもたちとのつながりを深め、地域への愛着を育てています。本市においても、地域と連携した教育を積極的に進め、地域の方々と子どもたちとのつながりを深めることが大切であると考えますが、見解を伺います。</p>

令和7年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
12	2番 林 祥子	1 人口増加策について	1 観光の取組について 2 空き家対策について 3 若者が訪れたくなる、住みたくなるまちについて 4 教育施策について	本市の観光地としての魅力はどのようなものがあると考えているのか伺います。また、にぎわいをつくるための具体的な方策について伺います。 空き家について、本市の現状と対策について伺います。 若者にとって魅力のあるまちとはどのようなものだと考えているのか伺います。また、若者が訪れたくなるまち、住みたいまちとするための取組について伺います。 子育て世帯が引っ越し先を検討する際、教育環境を重視する人が多いと考えます。特色ある教育プログラムの充実が重要であると考えますが、小中学校における体験学習や地域住民との協働による教育支援の取組について伺います。